

事業名：日・越胸部外科学会連携を基盤とした、ベトナム主要病院に対する胸部外科周術期支援/協力

目標：日越学会間連携を推し進め、日本の胸部外科医療技術・器機の拡散・輸出を行い、ベトナムの胸部外科医療を底上げする。

国立国際医療研究センター
広島市民病院
岡山大学・筑波大学
岐阜大学・福岡大学
神奈川県立がんセンター 等

具体的な目標：

腫瘍外科学全体についてより一層の理解を深める
画像から手術術式・方法の選択・術前評価を確固のものとする
外科基本手技、内視鏡外科技術、ロボット外科手術手技の向上
並びに、安全性への配慮
周術期管理、並びに術後評価、手術データベースの作成支援
呼吸器外科での手術ガイドライン作成の協力
国家プロジェクトである肺移植の支援

NCGM

胸部外科の連携

日本呼吸器外科学会
ベトナム胸部外科学会

↓
専門家派遣



↑
研修生受入

協議 支援

国際医療協力局

オリンパス；内視鏡システム
日本製内視鏡器具の導入
太陽商事

108軍中央病院

175軍中央病院

バックマイ病院

チョーライ病院

K 病院

(ハノイがんセンター)

クアン・ニン

総合病院

先方出費
も活用

展開推進
事業費等